

中部横断自動車道（新清水 JCT～増穂 IC 間）連絡調整会議（第 7 回）
議事概要

1. 日時

令和 3 年 4 月 27 日（火） 14:00～15:00

2. 出席者

山梨県	県土整備部長	大儀	健一
静岡県	交通基盤部長	和田	直隆（代理）
静岡市	建設局長	海野	強（代理）
南部町	建設課長	望月	一臣
身延町	建設課長	望月	真人
早川町	振興課長	望月	立男
市川三郷町	土木整備課長	立川	潔
富士川町	都市整備課長	山形	謙一郎
国土交通省関東地方整備局	甲府河川国道事務所長	濱谷	健太
国土交通省中部地方整備局	静岡国道事務所長	篠田	宗純（代理）
中日本高速道路株式会社東京支社	建設事業部 企画統括課長	藤原	由康

3. 議事

- （1）工事の進捗状況
- （2）トンネル不具合事象の原因究明結果
- （3）開通時期に与える影響の検討結果
- （4）意見交換

4. 議事概要

（事業者より説明）

- 未開通区間である南部 IC～下部温泉早川 IC 間については、トンネル全 10 本、橋梁全 23 橋の構造物については完成し、現在、改良工事、舗装工事及び設備工事を推進中。
- 下八木沢第一トンネルの覆工の凹みについては、覆工コンクリートを打込む際の移動式型枠の局部的な歪みが原因。
- ひび割れについては、覆工コンクリートの乾燥収縮が原因。
- 南部 IC～下部温泉早川 IC については、下八木沢第一トンネルの覆工再構築工事が完了したことを踏まえ、残る工事工程の精査を行った結果、概ねの工事は夏頃に完了し、令和 3 年 9 月開通を目指す。引き続き、安全に配慮しつつ、工事を推進。

（意見交換）

- 道路の開通効果を最大限発揮させるため利用促進に向け、インパクトのある情報発信が必要。県や周辺自治体と協力していきたい。
- 開通時期が決まって安心した。関係者に感謝するとともに、引き続き安全に工事を進めて頂きたい。
- 昨年示された本年夏頃という予定どおりの開通が実現することに対し感謝。引き続き安全に留意しながら、開通に向けて、着実に工事を進めてもらいたい。